



最新 オーストラリア マーケット動向

2024/2/15 発行 隔週

作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

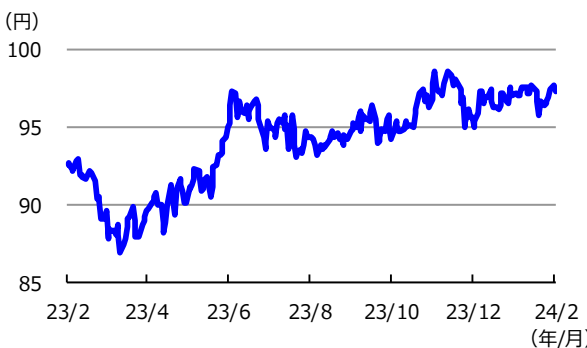
為替

ここ2週間の豪ドルの対円レートは、横ばいとなりました。

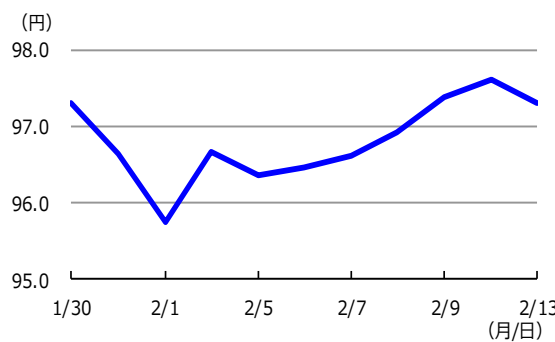
1月31日に発表された豪州の2023年10-12月期の消費者物価指数（CPI）の前年比上昇率は市場予想を下回りました。豪州のインフレ鈍化が示され、早期利下げ観測が強まり、豪ドルの対円レートは下落しました。2月2日に発表された米国の1月の非農業部門雇用者数が市場予想に反して前月以上の大幅な増加となったことから、米ドル高・円安となり、連れて豪ドルの対円レートは上昇しました。また、6日に開催された豪州準備銀行（RBA）の金融政策決定会合では、インフレは鈍化しつつあるものの高水準であるとし、追加利上げの可能性を排除しない姿勢が示され、豪ドルの対円レートは上昇し、期間を通じて横ばいとなりました。

単位 (円)	2024/2/13	2週間前	1カ月前	3カ月前	6カ月前	1年前
円/豪ドル	97.29	97.29	96.96	96.75	94.31	92.45

豪ドルの対円推移（過去1年）



豪ドルの対円推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2023年2月13日～2024年2月13日、右グラフは2024年1月30日～2024年2月13日。日時はニューヨーク時間。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

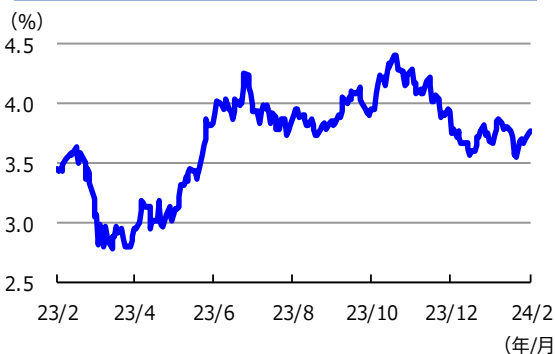
金利

ここ2週間の豪州3年国債利回りは、小幅に上昇しました。

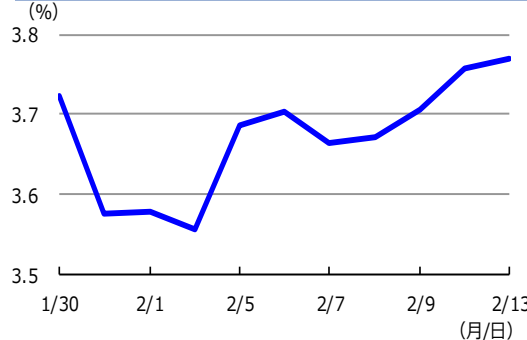
1月31日に発表された豪州の2023年10-12月期のCPIによりインフレの鈍化が示されたことで早期利下げ観測が強まり、豪州3年国債利回りは低下（債券価格は上昇）しました。その後、2月2日に発表された米国の1月の非農業部門雇用者数の大幅な増加や、8日に発表された米国の新規失業保険申請件数の市場予想以上の減少から米国の雇用情勢の堅調さが示されました。これらのことから米国の早期利下げ観測が後退し米国国債利回りが上昇したことに連れて、豪州3年国債利回りは上昇しました。

単位 (%)	2024/2/13	2週間前	1カ月前	3カ月前	6カ月前	1年前
豪3年国債利回り	3.77	3.72	3.69	4.30	3.82	3.45

3年国債利回りの推移（過去1年）



3年国債利回りの推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2023年2月13日～2024年2月13日、右グラフは2024年1月30日～2024年2月13日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。